

# 平成28年度 庄内神社学園 庄内こどもの木とカキ園

## 年長組 運動会「木のお手伝い隊」の様子① 6/27

今年度の運動会木のお手伝い隊を決めるにあたって、まずは各クラスで「何の為にするのか」や「どのような仕事があるのか」を話し合い、その後 意見をもちよって2クラス合同で決めていきました。昨年度の事を思い出しながら「司会の仕事ある!」など言ったり、「カメラで写真撮りたい!」など新しい意見も出てきました。そして今回は、3つのグループで活動をしていくことになりました。

司会・救急隊グループ | おしらせ・下の子のお手伝いグループ | 道具グループ

### <お知らせ、下の子のお手伝いグループ>

1回目の話し合いでは、グループで行う仕事の内容について確認とどのように取り組んでいくのか話し合いました。

「お父さんやお母さんに教えてあげる」「お友だちを助ける」と子どもたちから意欲的な声があがりましたが、具体的にどのようになればいいのかわからなかったようだったので、たまたまコンサートの際にしたことを思い出したり保育者からのヒントを聞いたリして少しずつイメージを固めていきました。

子どもたちの中で「カメラを使いたい」という意見があり、自分たちで撮影した写真を使い新聞やポスター等を作り「お知らせする」ということに決まりました。

「下の子のお手伝い」でどんなことをおれり助かるのか先生たちに実際に聞きに行くことや手伝うために乳児組との関わりを増やし自分たちのことを知ってもらえるように一緒に遊んだり過ごしたりしていくことになりました。

また今回の話し合いでは子どもたちの中でイメージが固まっていない部分があるようですが、次回から実際に行きかしていきながらどのようにすれば皆のためになるのか一緒に考えていきたいと思います。

▲どのように取り組んでいくのか一生懸命考えています。



▲保育者のヒントから「お知らせ」の仕方を考えています。

### <司会・救急隊グループ>

今日は子ども達も待ちに待ったお手伝い隊一回目の活動でした。ひまわり組に集まった司会救急隊の子ども達は、はじめは少し緊張している様子でした。

一人ひとりが握手をして全員と紹介をする事で子ども達の顔から笑顔が見られました。

その後は、司会・救急隊は誰のために何をするのかを話し合いました。子ども達は「司会はみんなにわかる事教えるねん」や「はじめのあいさつおねえ、など言葉遊びやどきどきロケットの司会も思い出しながら話し合いました。

救急隊は車いすを助ける、や「熱中症にならぬようにする」などの意見が出ました。

その後は、本番まで8回での活動で何をやるか考えました。子ども達は、自分達で「司会の言葉覚えな」とあかひな、や「救急隊も練習したい」とおぼろぎを話し合っていました。

今回は8回に、司会は、行事で司会をしている有友先生に、救急隊は看護師(石井・平松)先生にわからない事を聞きに行きま。

今後も子ども達が自分達で問題や課題を解決出来るよう関わってきたいと思います。

話し合いは集まり話し合いました

前に出て意見を言う様子



前に出て意見を言う様子

話し合いは集まり話し合いました

全員と自己紹介の様子

### どうぐグループ

どうぐグループ 第一回目の活動は、再確認という形も含め、「何の為にどうぐグループをするのか」を話し合いました。一番印象に残った言葉は

「自分たちの運動会だから道具出しをやる」です。活動に対して積極的な言葉に子どもたちの成長を感じました。

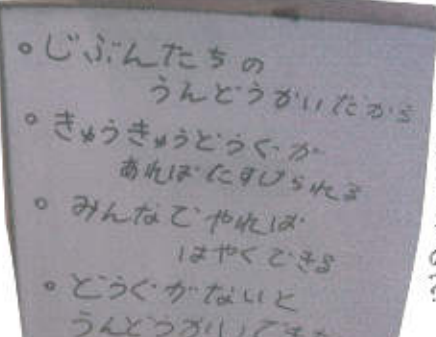
その後は昨年の運動会のビデオを見ながら、どんな道具があるかを確認しました。

体育道具以外にも万国旗や救急道具などにも注目していました。一通り道具の確認を終えた後は、

作れそうな道具を考えました。万国旗やアーチ、他には保護者や待っている友だちの為に、保育者から応援グッズが

意見であかひな、子どもたちだけでまとめることが出来ました。もっとも意見が多かったのは、応援グッズ、子どもたちは

保護者やお友だちの為に応援グッズを作ります。ぜひ楽しみにして下さい。

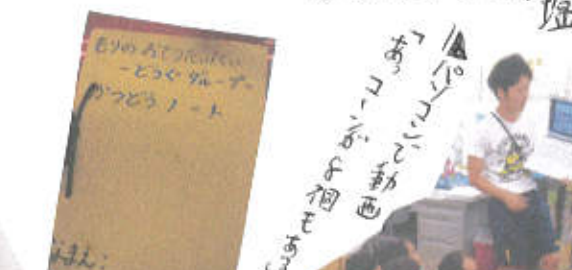


何の為にやるの?



話し合いの子だてて

### 道具の確認



▲おてがひな隊の活動ノート 保護者のみんなもぜひご意見ください。